

YAMAHA

50ccスーパートレール

ヤマハトレール「DT50」

新発売について

昭和57年5月11日

ヤマハ発動機株式会社

本社広報部 ●〒438 静岡県磐田市新貝2500 TEL.05383 [REDACTED] 東京広報課 ●〒104 東京都中央区銀座 [REDACTED] TEL.03 [REDACTED]

当社では、来たる5月15日より、新開発の2サイクル・水冷・単気筒エンジンを搭載した50cc、トレールモデル「DT50」を新発売いたします。

この「DT50」は、去る2月の新発売以来、圧倒的な市場評価を集めている125ccトレール「DT125」と同一コンセプトのもとに新開発したもので、水冷エンジンの採用とオフロード性能の徹底追求によりクラスずい一のパフォーマンスとトータルバランスを実現。“スーパートレール”の世界を50ccクラスに再現したものです。

記

名 称 : ヤマハトレール「DT50」
発 売 日 : 昭和57年5月15日
標準小売価格 : 169,000円
カラー イング : ホワイト／スカイブルー
生 産 台 数 : 25,000台(年間、国内)

1. 「D T 5 0」開発の意図

オフロード性能を徹底追求した

50ccスーパートレール

ニュー「DT50」は、“50ccスーパートレール”を開発コンセプトとし、50ccオフロードモデルとして実現しうる最高のポテンシャルを目標に新開発したもの。

つまり、水冷エンジンによるクラス最高のパワー、クラス最長のホイールトラベルを持つ前後サスペンション、75kgの車両重量……等の理想的なトータルバランスによって、性能、機能、スタイリング・デザインすべての面でクラスNo.1を追求しています。

こうした開発意図は、もとより――

- ① 10代を中心としたヤングが主体
- ② ビッグバイクやレーシングマシンに憧れて初めてバイクに乗る人が多い。
- ③ 本格志向がきわめてつよい。

――といった、最新の50ccスポーツバイク市場の需要特性を十二分にふまえて設定したもので、本格的スタイリング、ハイメカニズム、ハイパフォーマンス、上級車並の車格といった点にも特に留意したモデル開発を行なっています。

2. 「DT50」設計の狙い

“50ccスーパートレール”として「DT50」では、特に以下の各点に主眼を置いた設計を施しています。

〔1〕 オフロード走破性の追求

(1) ハイパワー…………2サイクル・水冷エンジン

Y.E.I.S、高速遅角型CDI点火装置

(2) すぐれた走行性能…………ロングホイールトラベル

D U メタル装備フロントフォーク

6速ミッション

ニューパターンタイヤ

オイルレスブッシュ付モノサス

(3) 軽量化

(4) 安全への配慮…………ショーターレバー、フレキシブルフラッシャー

ランプ、タコメーター、水温計

〔2〕 社会性の追求

(1) 省エネルギー…………燃料・オイル消費量低減

Y.E.I.S、高速遅角型CDI点火

(2) 騒音の低減…………水冷エンジン、大容量マフラー

〔3〕 親切設計

(1) 操作性の向上…………ハンドルロック連動式メインスイッチ

(2) メンテナンス性の向上…………リザーブタンク、可動式オイルタンク

(3) 快適性の向上…………オーソゴナルエンジンマウント

3. 「D T 5 0」の主な特徴

[1] クラス最高のパワーを発揮する 2 サイクル・水冷エンジン

50cc トレールモデルとしては初めて水冷方式を採用した 2 サイクル・トルクインダクション・単気筒エンジンは、7.2 PS / 8,500 rpm と、このクラス最高のパワーを発揮します。

[2] 水冷方式と Y.E.I.S による理想的なパワーフィーリングの確保

上記のハイパワーは、水冷方式の採用によって、長時間の連続走行にも一段と安定したものとなっています。

加えて、ヤマハ独自の 2 サイクル・エンジン技術 Y.E.I.S (ヤマハ・エナージ・インダクション・システム) とあいまって、オフロードモデルとして理想的な低中速から高速までフラットなトルク特性と広いパワーバウンドを生み出しています。

この「D T 5 0」の水冷方式は、「D T 1 2 5」や R Z シリーズで高い信頼性を立証しているプレッシャータイプ・ラジエターとウォーターポンプを装備したもので、ラジエター左側にリザーブタンクを設け、冷却水の補充点検を容易にしています。

[3] オーソゴナル・エンジンマウントによる大幅な振動の低減

このエンジンのマウントは、スーパースポーツ R Z シリーズ (50、250、350) でその成果を立証している、ヤマハ独自のオーソゴナル・エンジンマウント方式を採用。

エンジン振動を大幅に低減して快適な乗り心地を生み出しています。

[4] エンジンのパワーをより効率的に引出す6速ミッション

パワフルなニューエンジンにあわせて、6速ミッションを採用。

理想的なギヤレシオの設定によって、ハイパワーをより効率的に發揮しています。

[5] クラス最長のホイールトラベルと卓越したサスペンション性能

「DT50」のホイールトラベルは、フロント170mm、リヤ150mm。もちろん、前後ともクラス最長を誇るものです。

これに加えて、30Øの太径インナーチューブを採用、同時にアウター・インナーの両方にDUメタルを装備したフロントフォーク、さらに400ccストリートモデルと同等の40Øの太径ピストンを採用したモノクロス・サスペンション、ピボット部にオイレスブッシュ採用のリヤアーム……等が相まって卓越した路面追従性を發揮します。

[6] ライディング・ポジションの自由度を高めたフェュエルタンクとロングシート

タンク上面までシート先端を延長したデザインは、「82年YZシリーズや「DT125」のノウハウをそのまま50ccに再現したもので、頻繁な路面状況の変化にも、す早く安定した姿勢が選べるようライディング・ポジションの自由度を飛躍的に拡大させています。

[7] 操縦安定性に効果の高い横締め式アルミ・ハンドルクラウン

オフロードでの激しいハンドリング時にも安定した操縦性を保つためにビッグバイクと同じ横締め式ハンドルクラウンを採用。ステアリングまわりの剛性アップを果しています。

[8] ニューパターン・タイヤの装備

オフロード性能の大幅な向上にあわせて、前後タイヤも新開発。

7.2 P S のハイパワーを確実に路面に伝え、オフロードの走破性と
オンロードのグリップ性能を一段と向上させています。

[9] 75kgの軽量ボディ

上級車なみの大柄な車格、水冷エンジンの採用にもかかわらず
75kgの乾燥重量を実現。

※ 以上[1]～[9]の特徴は、おもにオフロードの走破性能を追求し
たものです。

[10] オフロード走行の為の装備類の充実

「DT50」では、さらにスムーズで快適なオフロード走行がエ
ンジョイできるようフレキシブル・フラッシャーランプ、ショータ
ーレバー、可倒式フートレストなどの装備類を充実。オフロード機
能を大幅に向上させています。

[11] 燃費性能の向上

ヤマハ独自のY.E.I.Sの採用によってクラス最高のハイパワーを
確保しながら、同時に80km/l(30km/h定地走行テスト値)
の低燃費を実現。

大容量8.5lの燃料タンクを装備して、低燃費とあわせ航続距離
を大幅に伸ばしています。

〔12〕 モトクロッサーYZを思わせる迫力あるスタイリングと上級車なみの車格

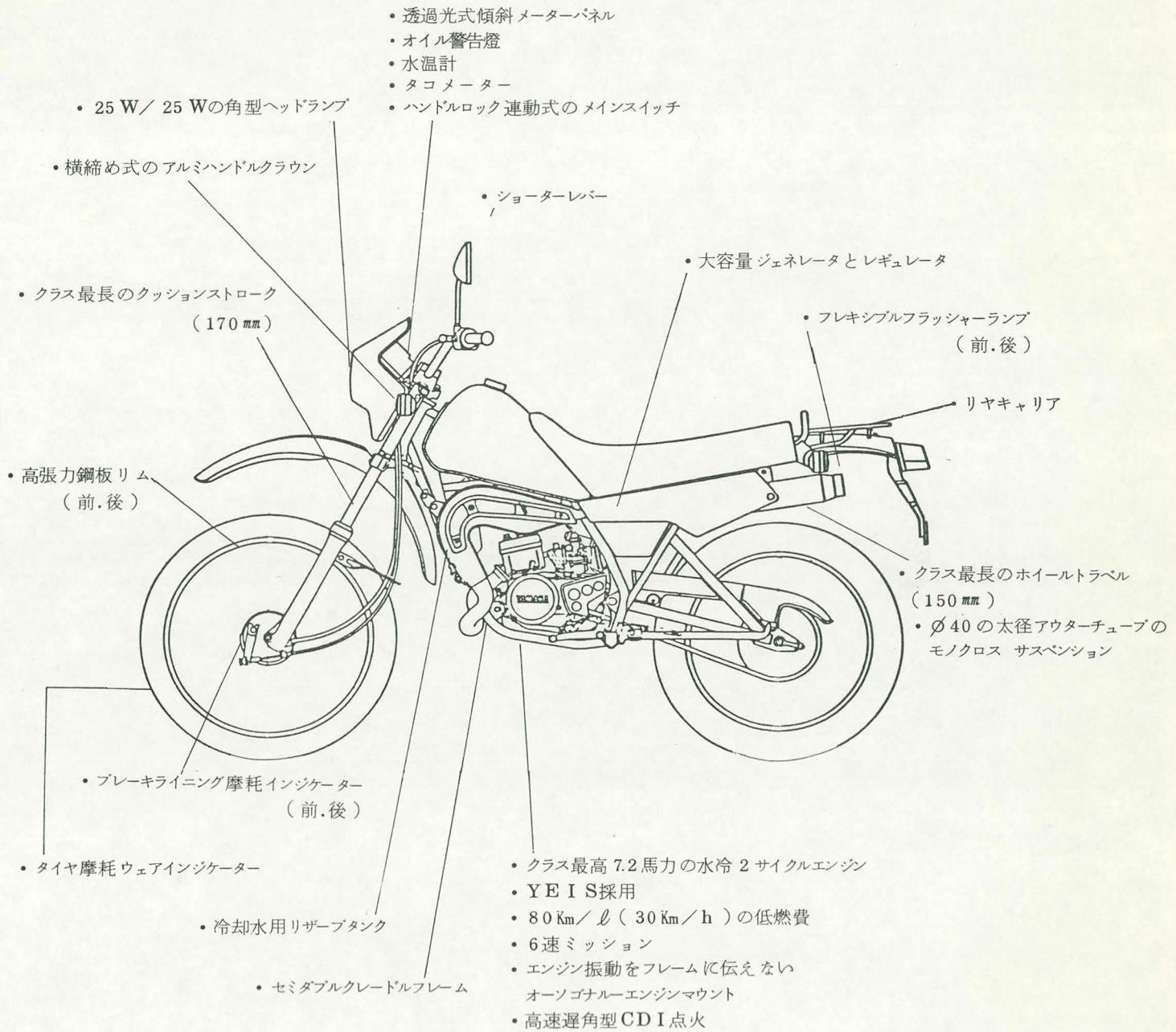
2サイクル・水冷エンジン、ロングホイールトラベル、ゼッケンプレート型サイドカバー&ヘッドライトカウル、レッドカラーのロングシート……「DT50」は、モトクロッサーYZをイメージリーダーとした迫力あるスタイリングを採用しています。

またこれにあわせて、ホイールベースも1235mm、リヤホイールには3.00-17-4PRを採用。上級車なみの車格を持たせています。

〔13〕 親切設計と安全への配慮

- ① リザーブタンク付ラジエーター
- ② オイル補給の容易な可動式オイルタンク
- ③ リヤキャリヤ標準装備
- ④ ハンドルロック連動式メインスイッチ
- ⑤ 水温計、タコメーター装備の透過光式傾斜メーターパネル
- ⑥ 25W/25Wの大型・スクエアタイプ・ヘッドライト
- ⑦ オイル警告灯
- ⑧ バッテリーおよびバルブの寿命向上につながる大容量ジェネレーターとレギュレーター装備
- ⑨ 指針式ブレーキライニング摩耗インジケーター
- ⑩ タイヤの摩耗状況が容易に確認できるウェアインジケーター

ヤマハ トレール「DT 50」の主な特徴



ヤマハ トレール「DT50」仕様諸元

名 称		ヤマハ トレール「DT50」	
寸法及重量	全長	1905 mm	1 次減速機構 ギヤ
	全幅	790 mm	同上減速比 19/68 3.578
	全高	1100 mm	2次減速機構 チエーン
	シート高	785 mm	同上減速比 48/12 4,000
	軸間距離	1235 mm	クラッチ形式 湿式多板
	最低地上高	265 mm	形 式 常時啮合式前進6段
	乾燥重量	75 kg	操作方法 左足動リターン式
	装備重量	86 kg	変速比 1速 12/39 3.250
性能	舗装平坦路燃費	80Km/ℓ (30Km/h)	"/ 2速 16/34 2.125
	登坂能力($\tan\theta$)	0.32 ($\theta=18^\circ$)	"/ 3速 20/31 1.550
	最小回転半径	2.0 m	"/ 4速 22/27 1.227
	制動停止距離	3.5 m (20Km/h)	"/ 5速 25/26 1.040
原動機	原動機種類	水冷、2サイクルピストン、リードシップ	"/ 6速 26/24 0.923
	気筒数配列	単気筒	フレーム形式 鋼管セミダブルクレードル
	総排気量	49 cc	キャスター $28^\circ 20$
	内径 × 行程	40.0 mm × 39.7 mm	ト レ ー ル 98 mm
	圧縮比	6.9:1	走行装置 タイヤサイズ 前 2.50-19-4 PR
	最高出力	7.2 ps (8500 rpm)	後 3.00-17-4 PR
	最大トルク	0.62 kgf·m (8000 rpm)	制動装置 形式 前 ドラム (リーディングトレーリング)
	始動方式	キック式	後 //
	潤滑方式	分離給油 (ヤマハオートループ)	ブレーキ 脳径 又は ディスク 有効径 前 110 mm
	ラジエータ容量	0.6 ℥	後 110 mm
燃料装置	オイルタンク容量	1.3 ℥	懸装装置 懸架方法 前 テレスコピック
	エレメント種類	湿式ウレタンフォーム	後 モノクロスサスペンション
	燃料タンク容量	8.5 ℥	緩衝装置 緩衝方法 前 オイルダンパー、コイルスプリング
	キャブレタ型式	VM16×1	後 ガス、オイルダンパー、コイルスプリング
電気装置	" メーカー	三国工業	ホイールトラベル 前 170 mm
	点火方式	C.D.I	後 150 mm
	点火プラグ型式	B-7 ES B-8 ES	燈火及照明 ヘッドライト 6V 25W/25W
	" メーカー	日本特殊陶業	テールランプ 6V 5.3W
	バッテリ容量	W22 ES W24 ES	ストップランプ 6V 17W
	" 型式	6V 4 Ah	フラッシュランプ 6V 10W×4
			メータ照明 6V 3 W×2
パワートレイン	ニュートラル		パワートレイン ニュートラル 6V 3 W
	フランク		フランク 6V 3 W
	オイル残量警告		オイル残量警告 6V 3 W
	装メータ置	速度計、回転計、水温計	



ヤマハ トレール「DT 50」